

令和 8 年度愛知教育大学入学者選抜における変更について（予告）

令和 8 年度愛知教育大学入学者選抜における学校教員養成課程義務教育専攻音楽専修の実技検査等の受験種目を下記のとおり変更しますのでお知らせします。

記

1 一般選抜（前期日程／実技検査）

令和 6 年度	令和 8 年度
<p>次の A,B,<del>C</del>のうちからいずれかを一つ選択し、I(主)、II(副)ともに受験してください。</p> <p>A. ピアノを主とする者 I.ピアノ実技 II.声楽実技</p> <p>B. 声楽を主とする者 I.声楽実技 II.ピアノ実技</p> <p><del>C. ピアノ以外の楽器を主とする者 I.選択した楽器の実技 II.ピアノ実技</del></p>	<p>次の A,B のいずれかを一つ選択し、I(主)、II(副)ともに受験してください。</p> <p>A. ピアノを主とする者 I.ピアノ実技 II.声楽実技</p> <p>B. 声楽を主とする者 I.声楽実技 II.ピアノ実技</p>

2 一般選抜（後期日程／A P 試験）

令和 6 年度	令和 8 年度
<p>複数の教員による個別面接。プレゼンテーションとして、自己PR（教職への関心と音楽実技）を行うとともに、教職への意欲・適正などを総合的に判断します。*1</p>	<p>複数の教員による個別面接。プレゼンテーションとして、自己PR（教職への関心と音楽実技）を行うとともに、教職への意欲・適正などを総合的に判断します。*1</p>
<p>*1 自己PRとしての演奏は、<del>自分の得意な楽器や歌の自由</del>な一曲を演奏します。 <del>ピアノ以外の楽器を演奏する場合や歌の伴奏をピアノ以外の楽器(ギター等)でする場合、楽器を持参してください。</del> 歌を歌う場合、ピアノ伴奏が必要な人は、願書提出時に各自演奏する楽譜（伴奏付き）を提出してください。なお、すべての演奏は暗譜とします。</p>	<p>*1 自己PRとしての演奏は、<del>ピアノもしくは声楽の任意</del>な一曲を演奏します。 声楽を選択した場合、ピアノ伴奏が必要な人は、願書提出時に各自演奏する楽譜（伴奏付き）を提出してください。なお、すべての演奏は暗譜とします。</p>

### 3 総合型選抜（高大連携講座及び受講後の課題）

令和6年度	令和8年度
<p>ピアノ・声楽・<del>管打楽器の中から</del>一つ選んでレッスンを受講し、さらに音楽理論の講座（読譜及び鍵盤楽器の基礎技能を含む）を受講した上で、そこで指摘された問題点や改善を要する点などを自ら見出しながら、今後に向けた課題を記述してもらいます。</p>	<p>ピアノ・声楽のどちらかを選んでレッスンを受講し、さらに音楽理論の講座（読譜及び鍵盤楽器の基礎技能を含む）を受講した上で、そこで指摘された問題点や改善を要する点などを自ら見出しながら、今後に向けた課題を記述してもらいます。</p>

### 4 学校推薦型選抜（AP 試験）

令和6年度	令和8年度
<p>実技と複数の教員による面接を行います。            実技では、「ピアノの任意の一曲と、<del>声楽または任意の楽器による</del>任意の一曲」の演奏を課し、基礎的な音楽技能をみます。            面接では、個々の理解力、判断力、自己の意見や考えを表現するコミュニケーション能力をみるとともに、将来教育現場においてそれらを生かしていこうとする強い意志や教員としての適性などを総合的に判断します。</p>	<p>実技と複数の教員による面接を行います。            実技では、「ピアノの任意の一曲と声楽の任意の一曲」の演奏を課し、基礎的な音楽技能をみます。            面接では、個々の理解力、判断力、自己の意見や考えを表現するコミュニケーション能力をみるとともに、将来教育現場においてそれらを生かしていこうとする強い意志や教員としての適性などを総合的に判断します。</p>